

令和8年度 第1回常任幹事会

1 日 時 令和 8 年 4 月 23 日(木) 18:30～20:30

2 場 所 三宮センタープラザ 西館 6 階 第 1 会議室

3 出席者 坪本会長、久保副会長、門脇副会長
常任幹事(中田、射場、辻、佐伯、篠原、上山、芝本)

4 議事内容

(1) 主な年間行事予定(資料 2)

- ・6/12 に土木業界説明会を予定(昨年より 1 ヶ月早い開催)。
- ・各支部総会について、支部の日程がすべて決まった段階で、坪本会長、久保副会長、門脇副会長にて出席を調整する。
- ・11～12 月に暁木会カップ(フットサル)が行われる予定。
- ・3 月の総会時に、ソフトボール大会を開催してほしいとの意見があった。1 チームの必要人数が 9 人とフットサルより多いため、人数が集まるのかどうか。フットサルでは暁木会がカップと横断幕を準備した経緯あり。大学側の意見も踏まえ、今後調整が必要。

(2) 令和 7 年度総会報告(資料 3)

- ・令和 7 年度は開催形式を総会と卒業記念パーティーの 2 部制とした結果、大学の先生 21 名、会員 37 名、卒業生・修了生 87 名の計 145 名が出席、参加率は上昇。
- ・特に卒業生・修了生の参加がコロナ禍以降減少傾向にあったが、総会と卒業記念パーティーを分けて開催したことにより、参加者数が大幅に増加(40 名→87 名)。
- ・総会・卒業記念パーティーの 2 部制は継続する方向で。
- ・卒業記念パーティーのシナリオは要検討(支部活動報告の前倒しなど)。

(3) 暁木会ニュース No.55(資料 4)

- ・令和 8 年度の暁木会ニュース発行は、9 月と 3 月の 2 回を予定。

(4) 名簿改定について(資料 5)

- ・近年個人情報の取扱いが難しくなっている中、今年度、名簿の改定を行うにあたり、掲載情報は「氏名」「出身高校」「勤務先(部署)」のみとして更新作業を進める。
- ・一昨年に名簿アプリの開発を行ったが、上記対応に伴い、若干のシステム改良が必要なため、5 月にシステム開発業者と打合せを行う予定。
- ・今後、12 月の発行・発送に向けて、職域調査を実施していく。

- ・職域調査の準備は会計幹事にて対応、その後の調査は各幹事に担当を割り振る。9月には調査完了させ、会計幹事に集約。
- ・2年に一度という更新のタイミングについて、頻度を抑えた方が経費的にも助かるが、3年更新となれば幹事間の引継ぎがうまく出来ない可能性がある。
- ・秋以降、今回のレイアウト案ができるので、それ以降の役員会で次回発行のタイミング案を考えていければ良いのでは。

(5) 令和8年度土木業界説明会の実施概要(案)について(資料6)

- ・6月12日を予定しており、昨年度と同様、講義の一環として実施。先生からの提案もあり、3回生に加え、今年度からは修士1年も対象となる。
- ・職種別に4グループに分けて、座談会方式で4ターンとする予定だが、OB側の自己紹介の時間は出来るだけ短くし、意見交換の時間を増やすなど、効率的な時間配分が必要。
- ・先生方や昨年度の参加企業からの意見も踏まえ、今回は講義時間外に参加企業のPRやインターンの案内等の時間を確保する予定。
- ・講義の一環であるため、事前と事後にはアンケートを実施予定。
- ・説明会の場でインターン申込が可能となるかどうかは、参加企業に確認が必要。
- ・今後、先生と説明会の内容・進め方について打合せを行い、参加候補者への声掛けを会長・副会長・幹事より行っていく。
- ・座談会メンバーは、年の近い関係性や親近感も必要と思われるため、比較的年齢の若い方や、女性OBの参加を積極的に検討する。

(6) 会費会員の状況等について(資料7)

- ・現在整理中のため、次の役員会であらためて報告する。

(7) 令和8年度第1回役員会の開催(資料8)

- ・7月上旬での開催で調整予定。
- ・土木業界説明会について、例年は役員会後の開催だったが、今年度は役員会前の実施することになるため、今回は開催内容を報告する形になる。
- ・議事内容の「会員の状況」については、卒業式の中で会費会員に入るよう会長並びに先生から発言してもらっているため、今回の卒業生の加入率にどれだけ反映されているかを報告できれば良いのでは。

(8) 令和8年度総会の会場について

- ・総会は3/25の予定だが、例年実施している楠公会館はすでに他の予定で押さえられているため、今年度は会場を変更せざるを得ない。
- ・マーカスクエアとザ・オリエントを仮押さえしているが、マーカスクエアは2会場、ザ・オリエントは1会場となる。2部制で実施することを考えれば2会場の方が望ましいため、会場はマーカスクエアとして準備を進める。